

12月9日 JAL本社前に 全国各地から大結集！



2025年12月9日、JAL本社大包囲行動に約180本の幟があがった！

支える会

発行責任者
袖木康子

大田区羽田3-3-15
デラモタワー202
TEL03(6423)7878

メール
sasaerukai@emo.n.plala.or.jp

ますます広がる
団結を確認！

2025・12・9 JAL本社
大包囲行動報告

12月9日、寒さも少し緩ん
だかに思える中、17時半ご
声の皆さん合唱が始まり、
18時頃からぞくぞくと本社前
に支援者の方々が集まり幟旗
が林立しました。

18時半、JAL争議団宝地
戸百合子事務局長の司会で集
会が開始。

最初に主催者を代表してJ
AL争議支援全国ネットワー
ク共同代表で、茨城の会共同
代表の高松義雄さんが挨拶。
「まず松山愛媛の支える
会が本日連帶行動を行つて
いることを報告する。全国
ネットワークが何故できた
か？争議は未だ終わっていない、
これからだと結集した。一日も早い解決めざし
社会的な力を作つてJAL
本社、国交省に解決を迫つ
て、全国の力を一つにして
闘い抜くために全国ネット
ワークを結成した。鳥取社
長は年末に解雇通知を出し
たことについて責任を感じ
ているのか？何故こんな会



共同代表の高松義雄さん

合（JHU）とJAL争議團
を代表して山口JHU委員長
「15年間、心の片隅に常にひつ
かかるものがあった。最近争
議団員二人が亡くなつたが、
本当に悔しい思いだつたと思
う。JALの安全トラブル、
飲酒問題は解雇争議と無関係
ではない。このままでは航空
会社としてうまくいくはずが
ない。争議を解決してまとも
な航空会社となるべきだ。」

国会議員からの挨拶

**福田昭夫衆議院議員（立憲民
主党）** 「山口委員長と同郷で、
山口委員長を応援したいと参

り加っている。

日本を代表する航空会社の
JAALがとんでもないことを
している。許すわけにはいか
ないと頑張っている。女性社
長が誕生したのでやさしいの
では？と思ったが何かやつた
のか？ILOが勧告しても行
動しない。

人権尊重の世の中で人権を
無視する会社は日本を代表す
る航空会社ではない。解決し
ない会社には将来はない。社
長は指導力を發揮して被解雇
者を助ける。最後の最後まで
解決にむけ頑張る。

**堀川あきこ参議院議員（共産
党）** 「国交委員を担当してい
る。15年経つても年々支援は
大きくなり全国からこんなに
集まっている。JAALはこの
声を聴け。解雇の正当性がな
いこと、病気、年齢での解雇
は不當であることは証明され
ている。一人も復帰させない、
優先雇用しないことについて
正當な理由も言えない。復帰
させないことはものいう労働
者の職場排除が狙いだ。労働
者の権利を預かる企業として
失格だ。物言う労働者の声を
聴かないのは国交省も同じ。

国交省ではパワーハラが横行しており告発者の犯人捜査や報復がまかり通っている。硬く連帶して尊厳・権利・安全のために闘い続ける。

ラサール石井参議院議員
(社会民主党) .. 経営破綻を社員になすりつけ、自分の責任は不問に付した解雇だ。人権侵害15年。悔しい思いは余りある。ILO勧告、労働者の権利を何一つ守らず一人も職場に戻していない意図は再建を口実にものいう人を排除すること。他人ごとではない。パイロット、客室乗務員の使い捨ては私達の安全を犠牲にすることである。安全を支える労働者の権利と暮らしをどう守るか社会全体が考えるべき。働くみなさんの権利の為にしつかり国会で声あげていく。

玉造順一茨城県議会議員
(立憲民主党) .. 県内30人の自治体議員の代表として参加。自治体議員の務めは県民の雇用・安心を作るこど。12月8日は日米開戦の日、当時は正論言えず戦争を止められなかつた。おか



しいことを正そうとしてきた人達が不当解雇された。15年をこえないためにひきつづきパワーアップしていく。

篠田奈保子衆議院議員
(立憲民主党) .. 弁護士として働く人の権利守るために裁判などに関わっている。裁判、社会をかえることの厳しさ知り、議員となつた。議員になるまで厳しいこともあつたが毎年釧路まで来てくれる争議団に元気もらつてきた。声をあげることにバツクラッショウがひどいが、行動することが世の中を変えること。最後まで共に頑張る。

* 大石あきこ衆議院議員
(れいわ新選組)からのメッセージ

う日本航空労働者を支える釧路の会) .. 国労闘争団として長年闘つてきた。敵は被解雇者を目の前にして一杯飲みながらざまみろと言つている。国労闘争では30人団員・家族が亡くなつた。そういう敵を相手に、争議団は闘争を拡大できない、現状維持で精一杯。支援の力はいくらでも大きくできる。3~4倍の力にして要請書を受けとらない本社に突入しよう。支援の力が大きくなれば必ずできる。JAL争議団を支えるのは支援者。勝利するのも支援者の力にかかっていることをお互いが認識して一層の闘いを作つていこう。

河井好一さん (JAL争議団を支援する熊谷の会) .. 経営破綻で年末に165人

セージが高橋まゆみ足立区議会議員により代読され、もとむら伸子衆議院議員が寄せられたことが紹介されました。

横田厚さん (不当解雇と闘う日本航空労働者を支える釧路の会) .. 国労闘争団と被解雇者を目の前にして一杯飲みながらざまみろと言つている。国労闘争では30人団員・家族が亡くなつた。そういう敵を相手に、争議団は闘争を拡大できない、現状維持で精一杯。支援の力はいくらでも大きくできる。3~4倍の力にして要請書を受けとらない本社に突入しよう。支援の力が大きくなれば必ずできる。JAL争議団を支えるのは支援者。勝利するのも支援者の力にかかっていることをお互いが認識して一層の闘いを作つていこう。

堀考信さん (静岡県立会) .. 静岡から6名参加。放漫経営破綻後15年、JAL争議団は敢然と闘つてゐる。ユ

駒井高之さん（JAL闘争を支える京都の会） …毎回稻盛元会長の自宅のそばの伏見大手筋商店街で労組、市民、団体で宣伝をしている。この争議はJALだけでなく労働者全体の問題。JALを戦争体制にとりこみたい政府支配層がものいう労働者を排除した面もある。都労委命令JAL事件は不当労働行為救済令以外ありえない。全国の支援労働者と連帯して勝利勝ち取るまで頑張る。

松岡嘉正さん（JAL闘争を支援する徳島の会） …娘と参加。徳島の会はナショナルセンターを超えて労組・弁護士で2013年結成。

署名はがきや駅頭宣伝などでJALの不当性を明らかにしてきた。大晦日の日に165人を解雇したということは信じがたい。解雇しつつ乗務員を採用し続け被解雇者を一人も復職させていないことは、まさしく目的は組合活動の排除、ものう労働者の排除だ。また企業が多く存在し、その最たる会社はJALだが、社

会において労働者の権利がおびやかされている。逆に企業の都合にあわせた労働組合は社会的影響、力量が低下している。経営からたたかれているが、立ち向かい不当解雇撤回の闘いを続いているのがJHU。徳島の会は不当解雇撤回するため全国の中で連帯して完全勝利まで共に闘うことと誓う。

道下哲也さん（北九州争議団共闘会議） …九州でただ一人の争議団員を支援して

小倉駅で月一回宣伝行動をしている。何とかできないかということで北九州争議団共闘会議に入つて貰った。

鳥取社長は福岡出身。「神

区本部）…2年前からJR東日本では走行中分離事故が半年で2回おこつた。職場では7割が労組に無所属。国労が少ない。ものいう労働組合の労働者がいないことが背景要因にある。会社のおごり・たかぶり・油断が事故につながっている。JALもものいう労働者を排除した中で、事故トラブルが多く発生している。職場の中にものいう労働者がいることが安全確保するためのチェック機能だ。この状況を見てよく考えJALは解決すべき。一日も早い勝利めざし共に闘う。

諏訪哲也さん（国労高崎地区本部） …2年前からJR

東日本では走行中分離事故が半年で2回おこつた。職場では7割が労組に無所属。国労が少ない。ものいう労働組合の労働者がいないことが背景要因にある。会社のおごり・たかぶり・油断が事故につながっている。JALもものいう労働者を排除した中で、事故トラブルが多く発生している。職場の中にものいう労働者がいることが安全確保するためのチェック機能だ。この状況を見てよく考えJALは解決すべき。一日も早い勝利めざし共に闘う。

杉山あつしさん（静岡県議会議員）もご参加いただきました。

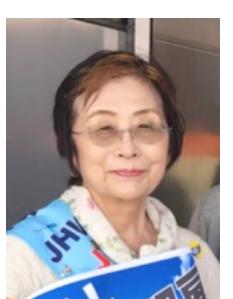
通ることは労働者として主権者国民として許せない。日本航空の体質を改めさせ、人権侵害を是正させ、安全運航を確立させ、誰もが安心して暮らせる社会をめざして皆さんと一緒に闘う！

最後に鈴木圭子客乗争議団長がシユープレヒコールと団結頑張ろうをおこない、うたごえの大熊啓さんのギター伴奏で『がんばろう』の歌で締めくくられました！ 参加者・団体数は昨年を大幅に上回る数となり、幟の数は約180本！

乗員団長
JALは解雇時の人員配置数を未だに明らかにしていない。こんなことがまかり



訃報
2025年9月12日にパイロット争議団の長澤利一さん、11月14日に客乗争議団の石賀田鶴子さんが逝去されました。勝利を見ずして亡くなられ、いかに悔しい思いをされていたことかと思います。彼らの遺志に報いるためにも、JAL闘争を支える会は力一杯支援をしてまいります。



12・9連帯行動@愛媛 15年前の怒りを忘れない！



12月9日 17時25分～18時30分、本社大包囲行動と連帶して愛媛の支援者と小春日和の松山市駅前で怒りの宣伝行動を行いました。用意したテッショビラは不足するほどでした。

急な呼びかけにも関わらず、金曜行動の仲間、新社会党市議会議員、ユニオンの仲間、新婦人、四国トレインズなど多くの方に参加して頂きました！

11月27日 品川統一宣伝行動



JAL不当解雇撤回闘争支援東京連絡会主催の第三回統一宣伝行動が11月27日18時半～約1時間JR品川駅港南口で行われました。毎月それぞれの地域で宣伝活動を行っている支援者・団体が品川に結集し、解雇事件の不当性、JAL争議の早期解決を訴えました。毎回参加者・団体が増えていきます。仕事帰りの労働者らが多く行きかう場所ですが、足を止めてじっと訴えを聞いてくださる方、聞いた後に拍手をしてくださる方などがいらっしゃり元気をもらいました。



JAL本社の受付で担当者に取次を求めたところやつと総務部が出てきましたが、中では受け取れない（！）外でとなり、2階のビル外側で5612筆の署名を渡し、解決を求める主旨を伝えました。10月から始めた署名ですが2か月余でこれだけの署名を集めることができました。

御協力いただいた皆様、有難うございました。

画期的な都労委命令出される！

1月15日10時東京都労働委員会から命令が交付されました。JAL事件：団体交渉拒否事件について一部救済命令が出されました。解雇にいたった人員削減数について議題とした交渉について具体的な数字などを会社が答えなかったことは不当労働行為として認定しました。

国土交通省団交拒否事件：国交省は労組法の使用者ではないと判断しましたが、人員削減を含む更生計画の策定や遂行の過程に一定の影響を及ぼしたことは否定できないと認定しました。今後に繋がる画期的な命令です！詳細は添付（同封）の声明をご覧ください。命令はHPのトップページからご覧になれます。

2月13日決起集会に多数のご参加をお願いします！

今回の命令を受け、解決に向けた運動を確認する決起集会です！お誘いあわせの上、多くの皆様のご参加をお願いします！詳細は添付（同封）の案内ビラをご覧ください。

女性署名、 5612筆を提出

神奈川連絡会の 取り組み

状況が報告されました。
JHU・争議団からは戦争の影響で一部の空域に飛行ルートが集中し、空の安全が脅かされていること、解雇争議の不当性を訴え、JHU組合員の現役客室乗務員は現場の過密労働、賃金体系の改悪を報告し、JAL争議の全面解決で、安全と人権が守られる職場にしていきたいと訴えました。

12月5日、呼びかけ人とJAL争議団6名で女性署名をJAL本社へ提出に行きました。

JAL本社の受付で担当者に取次を求めたところやつと総務部が出てきましたが、中では受け取れない（！）外でとなり、2階のビル外側で5612筆の署名を渡し、解決を求める主旨を伝えました。10月から始めた署名ですが2か月余でこれだけの署名を集めることができました。

船舶など公共交通の安全をめざし取り組んでいる市民・労組が参加。各団体から安全部が横浜市内で開催されました。集会には飛行機、鉄道、船舶など公共交通の安全をめざし取り組んでいる市民・労組が参加。各団体から安

全や平和が脅かされている状況が報告されました。
JHU・争議団からは戦争の影響で一部の空域に飛行ルートが集中し、空の安全が脅かされていること、解雇争議の不当性を訴え、JHU組合員の現役客室乗務員は現場の過密労働、賃金体系の改悪を報告し、JAL争議の全面解決で、安全と人権が守られる職場にしていきたいと訴えました。